

よつわ大学に参加して

参加者の声

《学びの中で思っている》

平成19年つくばみらい市民となった年「よつわ大学」を知り、すぐに手続き・入学。私の場合、学ぶより友だちを作ることが第一の目的でした。

おかげで、地元の方ともすぐに親しくなり、大きな収穫でした。

同時に事務局の綿密な計画の元、暮らしに直結したテーマで、話す・食べる・歌う・手仕事又その道のスペシャリストによる講演など多くの事を三年間学びました。

今マンションという「集合



絵手紙クラブ

住宅」の暮らしの中で立ち上げた女性の会に学んだ事の少しでも伝えるべく、次年度も在校生でいたいと願っています。

みらい平地区在住

阿部 ミチ

《よつわ大学に参加して》

健康で新しい知識を求め・・・

年7回の勉強会・学習・クラブ。

皆様とお会い出来るのを楽しみに参加させていただきました。

特にクラブ活動の「古布での布遊び」は、開講後も月一



古布を使って小物づくりクラブ

回公民館にて自主継続しています。

来年度も多彩な課題、よろしくお願いいたします。

十和地区在住

横塚 栄子

《よつわ大学三年生》

よつわ大学に参加して三年になります。

一カ月に一度ですが、大学生気分に戻り、大きい声で「行って来ます。」と家を出ます。

学校は楽しいですよ。

男女共学、毎回出る楽しいお弁当と一緒に食べ、キュウリ、タクアン、白菜など季節のお新香をいつも誰かが持ってきてくれる。嬉しい限り。お嫁さんに来て欲しい。

工作の時間も面白い。

切り絵家紋、ミニ掛け軸、液化現象砂ボトル、レインボープリズム等作ったよ。

我が家の宝物や孫のおもちゃです。

遠足もあるよ。

カラオケクラブに入ったら、みるみる上達。

若いときから習っていたら今頃何をしているだろう、なんて心配するほど、アハハ・・・

人生の春か秋かな七二歳

板橋地区在住

池田 文昭

《よつわ大学に入学して》

よつわ大学に入学して三年になりました。

授業は午前と午後に分かれています。

午前中の全体学習では、ゴミ処理の作業がどのように行われているかを見に常総環境センターを見学したり、また、茨城県警察音楽隊による迫力あるコンサートを聞かせてもらったり、「自然災害のメカニズム」の学習では液化化現象



茨城県警察音楽隊によるコンサート

がどのように起こるのかをわかりやすく説明してくださいなど、とても勉強になりました。物作りでは、ミニ掛け軸、万華鏡を童心に返って作り、それぞれが個性ある素敵な作品に仕上がりました。

移動学習では、茨城空港と桜田門外の変のオープンセットを見学に行きましたが、雪景色のセットがとても見事で、触ると冷たいのではないかと思われるほどでした。

午後からはクラブ活動を楽しみました。

盛り沢山の内容で、一日がとても楽しく、充実した時間でした。

これからの在校生として授業を受けていきたいと思えます。

板橋地区在住

磯部 信子



自然災害のメカニズムを知ろう